

平成27年1月

各位

放射線障害防止中央協議会
会長 柴田 徳思

平成26年度 放射線安全管理研修会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

東日本大震災から間もなく4年になろうとされていますが、被災された方々の心労はまだ癒されたと言えない状況かとお推察いたします。あらためて心からお見舞い申し上げますとともに、震災後の復旧、復興に今なおご尽力されておられる皆様には、更に健康・安全に留意されてご活躍されますようお願いいたします。

さて、当協議会は、放射性同位元素等を取扱う皆様の認識を高め、安全管理を徹底し、放射線障害の発生を未然に防止するよう適切な対策の検討・推進をしていくことを目的に、関係機関が集まり、相互協力のもと自主的に活動する機関として昭和49年に設立され、研修会等の諸活動を実施しております。

本研修会はその活動の一環として、公益財団法人原子力安全技術センターとの共催並びに公益社団法人日本アイソトープ協会及び医療放射線防護連絡協議会の協賛により開催するものです。

今回の研修会では、「放射線障害防止法関係の最近の動向」と題して原子力規制庁担当官から講演を頂くとともに、最近特に注目の“RI内用療法”における放射線管理に関する講演に加え、「放射線防護の倫理的側面」と題して生命倫理の専門家からの講演を予定しております。

また、放射線生命科学の分野から、東京会場では「放射線バイスタンダー効果での情報伝達分子としてのATP」、大阪会場では「アルファ核種の内部被ばくの特徴」と題してそれぞれ専門家からの講演を予定しております。

さらに、「放射線の健康影響とリスク科学」教育の充実」と題し、放射線影響や放射線管理に関する教育の充実について、放射線防護の専門家からの特別講演を予定しております。

本研修会は第一線で活躍する様々な分野における専門家を講師に迎え、時宜を得た講演を受講することができる貴重な機会であり、放射性同位元素や放射線発生装置等取扱事業所の安全管理に携わる皆様、並びに、放射線にご関心をお持ちの皆様にとって非常に有益な情報を得ることのできる内容になっております。

関係各位には、本研修会に奮ってご参加頂けますよう、ご案内申し上げます。

敬具

平成26年度 放射線安全管理研修会 開催要領 (東京会場)

- ◆主催：放射線障害防止中央協議会
共催：(公財)原子力安全技術センター
協賛：(公社)日本アイソトープ協会、医療放射線防護連絡協議会

- ◆開催日時・場所
東京会場 平成27年2月25日(水) 10:00 ~ 16:30
文京シビックホール(小ホール) (別図 1)

◆プログラム内容

◇ 開会の挨拶

- | | |
|---|---------------|
| 放射線障害防止中央協議会 会長 柴田 徳思 | 10:00 ~ 10:05 |
| 1. 放射線障害防止法関係の最近の動向
講師 松本 武彦 先生
原子力規制庁 放射線規制室 放射線検査管理官 | 10:05 ~ 11:00 |
| 2. RI内用療法における放射線安全管理
講師 中村 吉秀 先生
公益社団法人日本アイソトープ協会 事業推進本部
医薬品・アイソトープ部 医療RI業務推進役 | 11:05 ~ 12:00 |
| (昼休み 60分) | |
| 3. 放射線防護の倫理的側面
—ICRP TG94の活動から—
講師 栗原 千絵子 先生
放射線医学総合研究所 放射線防護研究センター
主任研究員 | 13:00 ~ 14:00 |
| (休憩 15分) | |
| 4. 放射線バイスタンダー効果での情報伝達分子としてのATP
講師 小島 周二 先生
東京理科大学薬学部 嘱託教授(放射線生命科学) | 14:15 ~ 15:15 |
| (休憩 15分) | |
| 5. 特別講演
「放射線の健康影響とリスク科学」教育の充実
—日本学術会議提言の実現に向けて—
講師 佐々木 康人 先生
医療法人沖縄徳洲会湘南鎌倉総合病院附属臨床研究センター長、
前東大教授、前放医研理事長 | 15:30 ~ 16:30 |

(注) 都合により講師、演題等に変更が生じる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

平成26年度 放射線安全管理研修会 開催要領 (大阪会場)

- ◆主催：放射線障害防止中央協議会
共催：(公財)原子力安全技術センター
協賛：(公社)日本アイソトープ協会、医療放射線防護連絡協議会

- ◆開催日時・場所
大阪会場：平成27年3月6日(金) 10:00 ~ 16:30
大阪科学技術センター(8階 中ホール) (別図 2)

◆プログラム内容

◇ 開会の挨拶

- | | |
|---|---------------|
| 放射線障害防止中央協議会 会長 柴田 徳思 | 10:00 ~ 10:05 |
| 1. 放射線障害防止法関係の最近の動向
講師 松本 武彦 先生
原子力規制庁 放射線規制室 放射線検査管理官 | 10:05 ~ 11:00 |
| 2. RI内用療法における放射線安全管理
講師 中村 吉秀 先生
公益社団法人日本アイソトープ協会 事業推進本部
医薬品・アイソトープ部 医療RI業務推進役 | 11:05 ~ 12:00 |
| (昼休み 60分) | |
| 3. 放射線防護の倫理的側面
—ICRP TG94の活動から—
講師 栗原 千絵子 先生
放射線医学総合研究所 放射線防護研究センター
主任研究員 | 13:00 ~ 14:00 |
| (休憩 15分) | |
| 4. アルファ核種の内部被ばくの特徴
講師 高橋 千太郎 先生
京都大学原子炉実験所副所長 兼 安全管理本部長
粒子線腫瘍学研究センター長 兼 BNCT推進室長、教授 | 14:15 ~ 15:15 |
| (休憩 15分) | |
| 5. 特別講演
「放射線の健康影響とリスク科学」教育の充実
—日本学術会議提言の実現に向けて—
講師 佐々木 康人 先生
医療法人沖縄徳洲会湘南鎌倉総合病院附属臨床研究センター長、
前東大教授、前放医研理事長 | 15:30 ~ 16:30 |

(注) 都合により講師、演題等に変更が生じる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

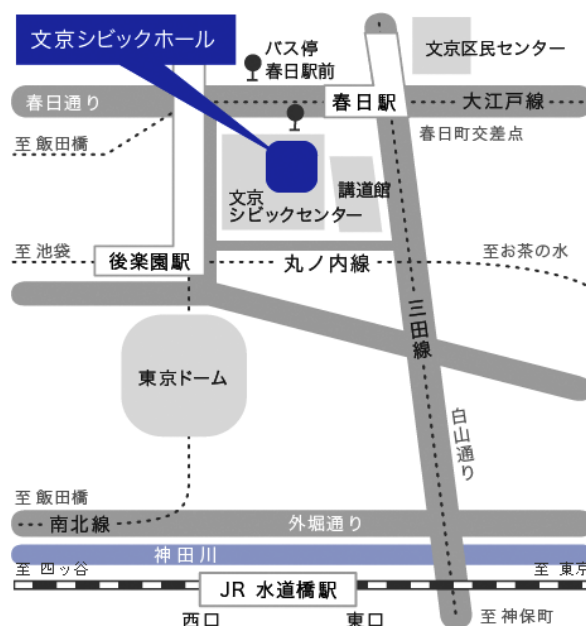
開催場所

(別図 1)

東京会場：文京シビックホール(小ホール)
〒112-0003 東京都文京区春日1丁目16番21号

【最寄り駅】

- ・東京メトロ丸の内線 後楽園駅
(4b又は5番出口徒歩3分)
- ・東京メトロ南北線 後楽園駅
(5番出口徒歩3分)
- ・都営地下鉄三田線 春日駅
- ・都営大江戸線 春日駅
- ・JR中央・総武線水道橋駅

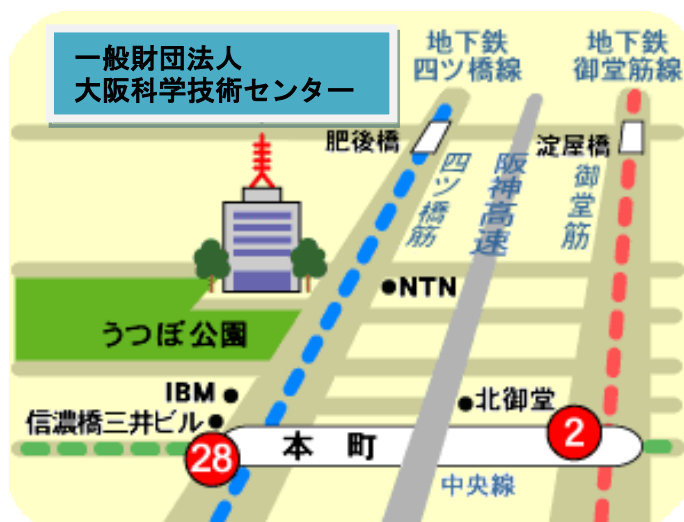


(別図 2)

大阪会場：大阪科学技術センター(8階 中ホール)
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4

【最寄り駅】

- ・地下鉄 四つ橋線 本町駅
(28番出口より徒歩5分)
- ・地下鉄 御堂筋線 本町駅
(2番出口より徒歩8分)



申し込み方法

受講料お支払いについてのお願い！
受講料は当日現金でお支払ください。
領収書をお渡しします。

◆受講料：10,000円（テキスト代を含む、消費税込み）

（但し、日本アイソトープ協会放射線安全取扱部会の会員【個人】及び医療放射線防護連絡協議会通信会員【個人】の方は8,000円となりますので申込書の備考欄に会員番号を必ず明記の上Faxにてお申し込みください。）このFaxの受信をもって「受講受付の完了」です。受講票郵送は致しません。

◆申込締切：東京会場：平成27年2月23日（月）、大阪会場：平成27年3月4日（水）まで（定員になり次第締め切らせていただきます。）

◆申込先：同封の申込用紙によりFAX又は郵送にてお申し込み下さい。

〒112-8604 東京都文京区白山5-1-3-101

東京富山会館ビル内 放射線障害防止中央協議会

FAX 03-5804-8485、電話03-5804-8484

電子メール houchukyo@siren.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.houchukyo.org/>